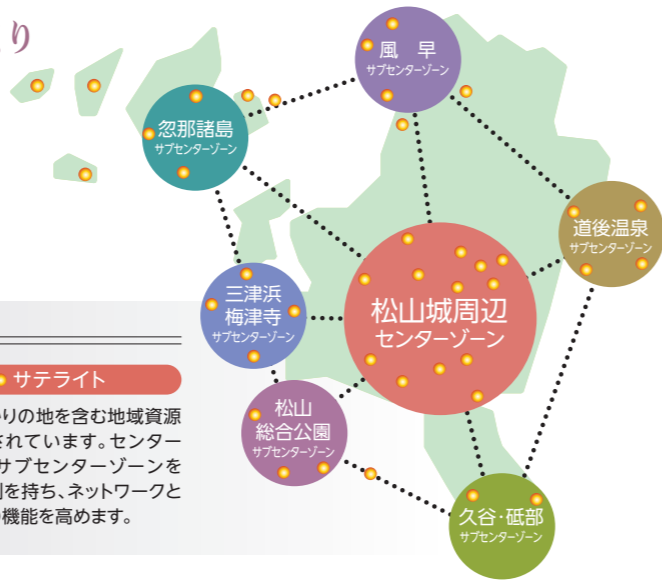


坂の上の雲

Saka no Ue no Kumo

『坂の上の雲』を軸とした21世紀のまちづくり

松山市では、小説『坂の上の雲』の主人公3人が抱いた高い志とひたむきな努力、夢や希望をまちづくりに取り入れています。市内の各地に残る小説ゆかりの史跡や地域固有の資源を、行政と市民がともにみがき、生かし、一体になってまちを元気にしていこうと取り組んでいます。こうした地域資源が点在するまち全体を「屋根のない博物館」に見立て、回遊性の高い物語のあるまちを目指す「フィールドミュージアム構想」を展開しています。



フィールドミュージアム構想

センターゾーン

中心市街地。交通と観光の拠点で、坂の上の雲ミュージアムを中心に、松山城、秋山兄弟生誕地、子規堂など、小説ゆかりの史跡・施設も多くあります。

サブセンターゾーン

道後温泉、松山総合公園、三津浜梅津寺、久谷・砥部、風早、忽那諸島の6つの地域を設定し、固有の地域資源を活かしたまちづくりを進めています。

サテライト

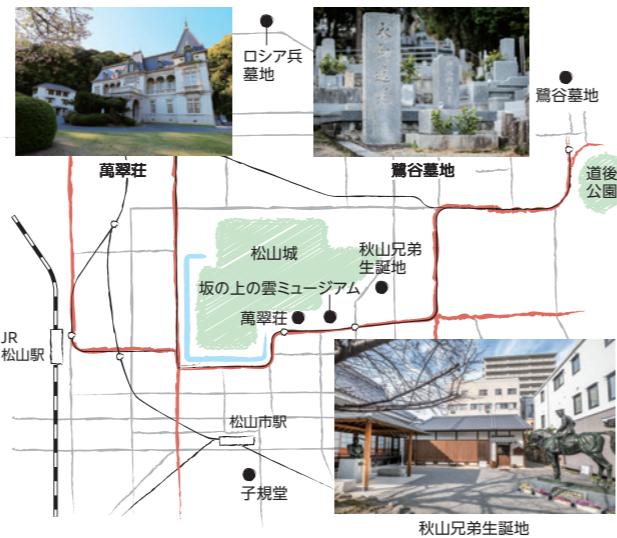
小説ゆかりの地を含む地域資源で構成されています。センターゾーン、サブセンターゾーンを結ぶ役割を持ち、ネットワークと回遊性の機能を高めます。

市民の手で継承「日露友好」の証

日露戦争中、松山市には全国初の捕虜収容所が完成し、延べ約6,000人のロシア兵が暮らしていました。松山市民は傷ついた兵士を手厚く看護し、また、捕虜の待遇も良かったため、ロシア兵が「マツヤマ!」と叫びながら投降したというエピソードもあるほどです。戦後、多くの兵士は故郷へと帰りましたが、松山で息を引き取った兵士は、ロシア兵墓地に葬られました。現在、墓地は市民の手で清掃され、毎年、慰霊祭が行われています。



ロシア兵墓地



秋山兄弟生誕地

秋山兄弟とは

…兄の秋山好古は1859(安政6)年、弟の真之は1868(慶応4/明治元)年、松山藩の下級武士・秋山家に生まれる。好古は大阪師範学校に学び、小学校教師となるが、その後、陸軍士官学校へと進み、陸軍軍人の道を歩みはじめる。日露戦争では騎兵第一旅団長として出征。「日本騎兵の父」と呼ばれている。真之は海軍兵学校へと進学。日露戦争の日本海海戦では作戦参謀としてロシアのバルチック艦隊を撃破。ともに日本の勝利に貢献した。



秋山好古

秋山真之

松山八ヶ寺

Matsuyama Eight Temples

四国遍路・松山八ヶ寺とは

四国遍路は弘法大師空海が開いた巡礼の道。四国全域に点在する空海ゆかりの88の札所を巡ることで、それぞれのご利益を願う祈りの道でもある。松山市にはお遍路さんの始祖と呼ばれる衛門三郎ゆかりの石手寺など四国の自治体で最多となる八ヶ寺が集中。市内の札所を巡って、お遍路を体験しませんか。



四国遍路

The Shikoku Henro Pilgrimage



松山市は四国の市町村で、最も多くの札所が集中。観光地にも近く、温泉や穏やかな風景が多くのお遍路さんを癒してきた(石手寺)



巡礼は人の優しさや美しい自然との出会いの場
本来、僧侶や修験者の修行であった四国遍路は、江戸時代に大衆化した。お遍路さんは巡礼をしながら四国の風物を楽しんでおり、当時の道後温泉には「お遍路さんは宿泊可能」という優遇措置があったほど。石手寺のある道後後は癒しの聖地だったのですと説明するのは、胡光センター長。もちろん、お遍路さんの中には病や罪を抱えた人もいた。そんな方々は人の優しさ、美しい自然との出会いがある四国を巡礼し、救いを感じたに違いない。「四国一周が難しい方にお勧めなのが松山八ヶ寺まわり。松山は札所が最も多い街です。いつもとは違った視点で、松山市の魅力を発見できるでしょう。」

Profile

愛媛大学 四国遍路・世界の巡礼研究センターセンター長

胡光さん
Hikaru Ebusu



スポーツ

Sports

松山のスポーツ施設



松山中央公園

市南部に位置し、プロ野球公式戦も開催される坊っちゃんスタジアムを中心に、プールやテニスコートなどがある。



北条スポーツセンター

市北部に位置しており、天然芝グラウンドの陸上競技場や人工芝の球技場、体育館、フットサルコート、2面の野球場などがある。



総合コミュニティセンター

市中心部に位置し、プロバスケットボールリーグも開催される体育館やプール、文化ホール、こども館などがある複合施設。



東京ヤクルトスワローズ 秋季キャンプ

2004年から坊っちゃんスタジアムを中心に毎年開催され、野球教室や学校訪問など市民との交流事業も行われている。

盛り上がる愛媛のスポーツ



愛媛マンダリンパイレーツ

プロ野球独立リーグ「四国アイランドリーグplus」に所属。地域に根ざした愛される球団を目指す。



愛媛FC

愛媛県全体をホームタウンとする、Jリーグに所属するプロサッカーチーム。J2昇格を目指してチーム一丸で奮闘中。



愛媛オレンジバイキングス

男子プロバスケットボールリーグ「B.LEAGUE」に所属する愛媛オレンジバイキングス。室内競技ならではの演出と迫力な試合展開が魅力です。



松山フェニックス

地元社会人野球チームの廃部をきっかけに、2000年に市民球団として発足。都市対抗野球大会への出場、勝利の経験もあり。



マドンナ松山

2006年に四国で初めて結成された、女子硬式野球チーム。「野球王国・松山」の女子野球チームとして、大会への出場や女子野球の普及に努めている。

まつやま暮らしのアラカルト

Lifestyle

多様な文化が
このまちの魅力

There are eight Shikoku Pilgrimage temples in Matsuyama City, as well as sports complexes and organizations, and even locations from the novel Saka no Ue no Kumo (Clouds above the Hill), set in the Meiji Period during the Russo-Japanese War. The attractions are truly diverse.